

ワールドストリートワークアウト & カリステニクス連盟
ストリートワークアウトフリースタイル世界大会 2020
参加資格認定

ワールドストリートワークアウト & カリステニクス連盟
ストリートワークアウト全国大会 2020
公式競技規則

2020年2月7日ラトビア共和国リガ市
ワールドストリートワークアウト & カリステニクス連盟
管理委員会承認済

WSWCF ストリートワークアウト全国大会 2020 競技規則

次に定めるワールドストリートワークアウト & カリステニクス連盟（以下 WSWCF）加盟国に
置けるストリートワークアウト全国大会 2020（以下 SW 全国大会 2020）の競技規則（以
下規則）は WSWCF とその加盟組織によって決定された。

この規則は SW 全国大会 2020 の主催組織とその責任者及び、SW 全国大会 2020 へ
申し込み、及び参加の意思がある者（申込者）実際に参加をするストリートワークアウトの選
手（参加選手）へ充てられたものである。

規則の通り、この規則に従って開催される主催各国の SW 全国大会 2020 で決定される
各国代表選手は、ロシア・モスクワにおけるストリートワークアウト世界大会 2020（以下 SW
世界大会 2020）への参加資格が保証される。

本来の使用目的に即さず、これらの規則の全体もしくは一部を開示またはコピーすることは、
該当する法律によって禁止されており、連盟による事前の合意を必要とする。

総則

1. SW 世界大会 2020 および SW 全国大会 2020 日程

- 1.1. SW 世界大会 2020 は、2020 年 7 月 25 日（予選および最終ラウンド）ロシア・モスクワで開催される
- 1.2. SW 世界大会 2020 の正式な資格を得るために SW 全国大会 2020 開催各国は、SW 全国大会を 2020 年 6 月 21 日（当日含む）までに開催し結果を連盟に報告すること。

2. SW 世界大会 2020 および SW 全国大会 2020 の開催者

- 2.1. SW 世界大会 2020 の連盟とモスクワ州スポーツ局によって開催される。
- 2.2. SW 全国大会 2018 は各国の公式メンバーである組織・団体/もしくは、連盟に忠実に従う組織・団体によって開催される。

3. SW 全国大会 2020 一般規則

- 3.1. SW 全国大会 2020 は選手同士が当日直接競い合う実況競技大会であること。
- 3.2. SW 全国大会 2020 の開催者は、実施国におけるすべての申込者に対し平等に機会を与えなければいけない。

4.参加者の要件

- 4.1. SW 全国大会 2020 の申込者は全て、申し込み及び参加が認められる。
- 4.2. SW 全国大会 2017 の必要経費として競技開催者が使用する場合、もしくは SW 全国大会優勝者の SW 世界大会 2018 への渡航費として使用される場合、参加者から参加費用を徴収することができる。
- 4.3. 各参加選手は有効な健康保険に加入していること(個人加入もしくはスポンサー、サポーターからの支援での加入など)
- 4.4. SW 全国大会 2020 への参加申込者は、競技参加登録のため有効なパスポートを所持していること。
- 4.5. 各参加選手は自身の健康状態に責任を持ち、競技時間およびフリータイムの両方において自身の行動と起こり得る結果に対し個人的に責任を負うこと。
- 4.6. 各参加選手は SW 世界大会へ参加するため、ロシア、モスクワに渡航および入国する法的権利を持っていること。
18 歳以下の参加選手は、大人の同行なく一人で渡航すること。

4.7. SW 世界大会 2020 への参加資格を得たが、個人的な理由からモスクワへ渡航できない選手は、参加を無効とされる。

下記 8.10 条に準拠し、リストの次点にある選手が参加可能な場合は、繰り上げ参加となる。

参加選手者は、欠席が確定した時点ですみやかに連盟と SW 全国大会 2020 の開催者に連絡すること。

4.8. SW 世界大会 2020 への参加資格を得た参加選手で、渡航費のサポートを組織・団体などから受けたが渡航しなかった者は、不使用金の全額を 1 ヶ月以内に返金すること。

返金がなかった場合以降5年間ストリートワークアウト大会への出場権を剥奪するものとする。

4.9. SW 世界大会 2020 に参加するすべての選手は、飛行機の遅延や不測の深刻な事態が起こった場合に備え、帰国費用を十分に用意すること。

緊急事態が起こった場合の対応に関しては開催者以外の人物を立てることも可能である。

WSWCF や他の開催者は緊急事態が起こったとしても、一切の責任や義務を負わないものとする。

4.10. SW 世界大会 2020 へ参加する選手は基礎的な英語力を保持していること。

5. 競争ルール

5.1. SW 全国大会 2020 では、各参加選手に2ラウンドのパフォーマンス時間が与えられる。

5.1.1. 各参加選手は 1 ラウンドにつき、**最大2分間**のパフォーマンス時間を与えられる。

5.1.2. 参加選手のパフォーマンス順は SW 全国大会 2020 の開催者によって、直前に抽選によって決められる。

5.2. SW 全国大会 2020 の開催者が技術的に可能であれば、パフォーマンスにおいて参加選手が個人的に選曲した音楽を使うことは可能である。

5.3. パフォーマンス中参加選手は、審判の評価を上げるためストリートワークアウトのすべてのエレメント(技)を行うことができる。

5.4. パフォーマンス中演技を華やかかつより魅力的にするため、参加選手はグローブを使用することが許可されている。

2014 年以降、WSWCF の競技大会では選手は体操リングを使用できない。

5.5. 2020 年以降、参加選手はステージ上のパフォーマンスを実行する際に他の参加者または第三者の助けをかりることはできない。

ステージや競技エリアへの動物の立ち入りはできない。

主催者のカメラマン以外のカメラマンは、パフォーマンス中に参加選手を撮影するためにステージ上に入ることはできない。

前述の規則のいずれかが破られた場合、参加選手はペナルティ、すなわち審判によって与えられたポイントの半分か減点される。

5.6. 他の選手や審判・観客に対し侮辱的、および攻撃的なパフォーマンスや行動は禁止されている。

5.7. 国籍や人種への憎悪からくるいかなる侮辱的行為、攻撃的行為は断固禁じる。

5.8. 服装規定

ストリートワークアウトは標準的な体操やスポーツとしての体操とは異なるため、参加選手は魅力的なパフォーマンスだけでなく、服装でも個性を表現しなければいけない。

服装規定の必要条件は以下

5.8.1. 参加選手はつま先の閉じた靴を履かなければいけない。
体操服は認められない。

5.8.2. 参加選手はロングパンツかショートパンツを着用すること。
膝丈より5cm 以上短いものは認められない。

5.8.3. タイтフィットの体操パンツは認められない。

5.8.4. 参加選手は、よりパフォーマンスを魅力的に観せるため、自身のパフォーマンステーマにあう特別の衣装を着用しても良い。(例: ジェームズボンド、バットマン、ゾロ等)

5.8.5. タイтフィットの体操用上下ウェアは認められない。

5.9. 参加選手は、世界アンチ・ドーピング機関の国際規定および必要要件により
ドーピング検査を求められる。

SW 全国大会 2020(および結果により SW 世界大会 2020)へ参加するためには、必要に応じてアンチドーピング検査を受けることに、取消不能で同意しなければならない。

5.12 もし、ドーピング検査の結果が陽性の場合、陽性反応の出た選手はストリートワークアウトの公式イベントへの参加資格を2年にわたり剥奪する。

6. 重量カテゴリ

6.1 2020 年から参加者は 3 つの体重別階級と総合カテゴリーに分けられる。

6.1.1 ライト級 男子選手 68kg 未満 女子選手 50kg 未満

6.1.2 ミドル級 男子選手 68kg～80kg 女子選手 50kg～60kg

6.1.3 ヘビー級 男子選手 80kg～ 女子選手 60kg～

6.1.4 総合カテゴリーは男性選手すべての階級および女性選手すべての階級とする。

6.2 カテゴリーに 6 人以上の参加者が集まった場合、3 つの体重別階級のそれぞれが個々の競技としてカテゴリー分けされる。

ライト級の参加者数が 6 人未満の場合、すべてのライト級参加者はミドル級に移動される。

ミドル級の参加者数が 6 名未満の場合、すべてのミドル級参加者はライト級に移動される。

ヘビー級の参加者数が 6 人未満の場合、すべてのヘビー級参加者はミドル級に移動される。

6.3 計量は競技日またはその前日に行われる。

6.4 各階級の優勝者はそれに応じて、ライト級・ミドル級・ヘビー級のカテゴリーで「SW 全国大会 2020」を受賞する。

6.5 すべての参加選手の審査は、体重のカテゴリーを考慮せずに等しく行われます。すべてのポイントが審判によってカウントされた後に初めて選手は体重のカテゴリーに分けられる。

6.6 すべての階級カテゴリーで最高点を獲得した選手が、総合カテゴリーの優勝者として「SW 全国大会 2020」の称号を受け取る。

7. 審判要件及び競技審査要件

7.1 SW 全国大会 2020 には 3 人の審判を立てる必要がある。

7.2 審判はストリートワークアウトコミュニティでよく認識され、自国もしくは世界的にストリートワークアウト競技の体系化及び発展に貢献した人物であること。

また、審判は士気が高く、客観的であり、利害の対立のない人物であること。
特定のチームや組織・団体に有利な審査や偏った審査を避けるために、審判はストリートワークアウトのチームや組織・団体に所属していないことが望ましい。

7.3 もし SW 全国大会 2020 の開催者がストリートワークアウトのコミュニティから、静的エレメントの審判候補者を探すことが難しい場合、代替として体操のエキスパートを立てることができる。

これは、自国に置いて経験のある静的エレメントを見つけることが出来ず、また他国から審判候補者を呼び寄せることができなかった場合に認められる。

7.4 審判は競技への参加及び、他参加選手のパフォーマンスのサポートをすることはできない。

7.5 各審判は参加選手のパフォーマンスを各ラウンド 5 段階評価で審査する(高得点=高パフォーマンス)
各審判は下記 3 つのパフォーマンス基準の内 1 つの審査を担当する。

【静的エレメント審査】

7.5.1 静的エレメントの審査員は、静的エレメントに対し5段階評価で行われる。この審査に当たる審判は静的エレメントのスペシャリストであり、エレメントの詳細や動きの複雑さを理解していること。

7.5.1.1 静的エレメントの審査員は、参加選手が1ラウンド内で1回のみエレメントを成功した場合、最大で1.5ポイントを与える。

7.5.1.2 静的エレメントの審査員は、参加選手が1ラウンド内で2回エレメントを成功した場合、最大で3ポイントを与える。

7.5.1.3 静的エレメントの審査員は、参加選手が1ラウンド内で少なくとも3回エレメントを成功した場合、最大で5ポイントを与える。

静的エレメント:ホールド(3秒以上)

スローモーションパワー、ストレングスムーブ(例:プランシュ、ヒューマンフラッグ、バックレバー、スローマッスルアップ等)

【動的エレメント審査】

7.5.2 動的エレメントは、ダイナミックストレンクスとダイナミックアクロバティックの2つのカテゴリに分かれる。

7.5.2.1 動的エレメントの審査員は、参加選手が1ラウンド内でダイナミックストレンクスムーブのみ成功した場合、最大で2.5ポイントを与える。

7.5.2.2 動的エレメントの審査員は、参加選手が1ラウンド内でダイナミックアクロバティックムーブのみ成功した場合、最大で2.5ポイントを与える。

7.5.2.3 動的エレメントの審査員は、参加選手が1ラウンド内でダイナミックストレンクスムーブとダイナミックアクロバティックムーブの両方を成功した場合、最大で5ポイントを与える。

ダイナミックストレンクスエレメント

マッスルアップ・ワンアームプルアップ・ハンドスタンドプッシュアップ等

ダイナミックアクロバティックエレメント

オールスピン、フリップ等、モメンタムが主に使われるエレメント

【ムーブコンビネーション審査】

P11～P14

7.5.3 ムーブコンビネーションの審査員は、静的及び動的ムーブとエレメントのコンビネーションに対し5段階評価で行われる。

この審査に当たる審判はコンビネーションのスペシャリスト、もしくはストリートワークアウトフリースタイルの審査経験が豊富な者であること。

2020年以降、コンビネーションジャッジは分かれた混成コンビネーションより長くクリーンな混成コンビネーションに対してより高い得点を与える必要がある。

7.5.3.1 コンビネーションの審査員は、参加選手が1ラウンド内で静的ムーブコンビネーションのみ成功した場合、最大で「1.5」ポイントを与える。

7.5.3.2 コンビネーションの審査員は、参加選手が1ラウンド内で動的ムーブコンビネーションのみ成功した場合、最大で「1.5」ポイントを与える。

7.5.3.3 コンビネーション審査員は、参加選手が1ラウンド内で少なくとも2回の静的ムーブコンビネーションと動的ムーブコンビネーションの混成コンビネーションを成功した場合、最大で「5」ポイントを与える。

混成コンビネーションは、少なくとも2つの動的エレメントと静的エレメントを1コンビネーション内で成功した場合認められる。

ムーブコンビネーションとは、動きが止まったり地面に降りたり足をつけるなどの動きがない状態で、1つのエレメントから次のエレメントへ移行する流れである。

ムーブコンビネーションの審査員は、個々の静的または動的の動きとその質を評価してはいけない

7.6 各審判は、以下規則に従い全評価範囲[ポイント]を使わなければならない。

評価範囲は「0、0.5、1、1.5、2、2.5、3、3.5、4、4.5、5」となる。

7.7 参加選手が静的エレメントを成功させたが、動的不エレメント、コンビネーションムーブ/エレメントを成功できなかった場合、静的エレメントのポイントは最高5を得ることができるが、動的不エレメント及びコンビネーションエレメントの得点は0となる

7.8 参加選手が動的不エレメントを成功させたが、静的エレメント、コンビネーションムーブ/エレメントを成功できなかった場合、動的不エレメントのポイントは最高5を得ることができるが、静的エレメント及びコンビネーションエレメントの得点は0となる。

7.9 参加選手が静的エレメントと動的不エレメントを成功させたが、コンビネーションムーブ/エレメントを成功できなかった場合、静的エレメントと動的不エレメントのポイントは各最高5を得ることができるが、コンビネーションの得点は0となる。

7.10 参加選手が静的エレメントとコンビネーションムーブ/エレメントを成功させたが動的不エレメントを成功できなかった場合、静的エレメントとコンビネーションムーブのポイントは各最高5を得ることができるが、動的不エレメントの得点は0となる。

7.11 参加選手が動的不エレメントとコンビネーションムーブ/エレメントを成功させたが静的エレメントを成功できなかった場合、動的不エレメントとコンビネーションムーブのポイントは各最高5を得ることができるが、静的エレメントの得点は0となる。

7.12 参加選手が1ラウンド内で失敗した場合、各審判は最高点の5ポイントを与えることはできない。

7.12.1 参加選手が1ラウンド内で1回のミスをした場合、各審判は最高4.5ポイントを与えることができる。

7.12.2 参加選手が1ラウンド内で2回のミスをした場合、各審判は最高4ポイントを与えることができる。

両手がバーから離れ完全に落下した場合、もしくは落下はしていないが片手か両手がバーから離れてしまった場合に「失敗」(ミス)とみなされる。

それ以外はエレメントのバッドフォームとみなし、各審判による考慮から「失敗」とはみなされない。

7.13 もし、1ラウンド内で同じエレメントを繰り返し行った場合、各審判は最高得点5ポイントを参加選手に与えることはできない。

7.13.1 参加選手が、1ラウンド内で同じエレメントの繰り返しを1回行った場合、各審判は最大で4.5ポイントを与える。

7.13.2 参加選手が、1ラウンド内で同じエレメントの繰り返しを二回以上行った場合、各審判は最大で4ポイントを与える。

異なるルーティンの中で、少なくとも3つの内の1つのエレメントとして組み合わせてコンビネーションの中で行われた場合は、ポイントは減点されない。

7.14 ポイントは各ラウンドごと、審判から参加選手に付与され、2ラウンド終わった時点でポイントを平均化する。

競技終了後、2ラウンドの合計点が最も高い者を優勝者として決定する。

7.15 審判は、参加選手全員がパフォーマンスを終えるまで、第 1 ラウンドの最終的なポイントを決定することができない。

審判は 1 ラウンドが行われている間メモをとることは可能だが、1 ラウンドが終了した後、最終的なポイントを与える。

これにより、より正確で客観的なパフォーマンスの評価が可能になる。
これは第 2 ラウンドには適用されない。

7.16 参加選手が 5.10 条にある必要要件を満たさなかった場合、各審判はそのラウンドのポイントを 0 とする。

7.17 競技前審判には、審判業務の理解のため、すべての必要要件が書かれた表 などの書類が配られる。

表例は WSWCF によって用意され、SW 全国大会 2020 の準備期間に開催者に配布される。

7.18 競技開催の前、各審判は競技規則を熟知するよう努め、また、規則への同意を書面への署名を持って行うこと。また、開催者によって配布される特別審判規則にも熟知すること。

7.19 2 人以上の参加選手が同点となった場合、建設的な議論により公平かつ民主的に優勝者を決定する。

7.20 審判によって付与されたポイントは 結果がすべて出揃った時点ですぐに公開されること。

8. SW 世界大会 2020 への参加選手選出基準

8.1 SW 全国大会 2020 の各体重カテゴリに少なくとも 6 人の参加者がいた場合、各国では SW 全国大会 2020 の審査員から最高得点を獲得した 8.2 項にリストされている国を除き、各重量カテゴリの最高の 1 人の参加者が SW 世界大会 2020 に参加する権利を取得する。

SW 世界大会 2020 いずれかの重量カテゴリの SW 全国大会 2020 に少なくとも 6 人の参加者がいなかった場合、その主催国は特定の重量カテゴリの勝者を SW 世界大会 2020 に送ることはできない。

8.2 SW 世界大会 2019 男子競技最終ラウンドの結果に基づき、以下 15 か国は SW 国内大会 2020 の参加者の最大数に基づいて、3 つの体重カテゴリのうち 1 つのカテゴリのみ 2 人の出場権利がある。

8.2.1 ラトビア共和国

8.2.2 ブルガリア共和国

8.2.3 ウクライナ

8.2.4 ロシア連邦

8.2.5 メキシコ合衆国

8.2.6 セルビア共和国

8.2.7 モロッコ王国

8.2.8 イスラエル国

8.2.9 グアドループ

8.2.10 チュニジア共和国

8.2.11 カザフスタン共和国

8.2.12 ギリシャ共和国

8.2.13 ポーランド共和国

8.2.14 ベラルーシ共和国

8.2.15 トルコ共和国

8.3 SW 世界大会 2019 女子大会最終ラウンドの結果に基づき、以下 7 カ国は SW 国内大会の参加者の最大数に基づいて、3 つの体重カテゴリーのうち 1 つのカテゴリーのみ 2 人の参加者を持つ権利がある。

8.3.1 オランダ

8.3.2 ブルガリア共和国

8.3.3 ロシア連邦

8.3.4 チェコ共和国

8.3.5 ハンガリー

8.3.6 スロバキア共和国

8.3.7 香港

8.4 SW 世界大会 2020 選出選手の渡航費は保険代及びビザ費用を除き、SW 全国大会 2018 の開催者によって支払われる。

また、スポンサーもしくは公的機関からの支援を受けることも可能である。

8.5 SW 世界大会 2020 への参加予定のある選手で、渡航費のサポートを組織・団体などから受けたが渡航しなかった選手は、不使用金の全額を 1 ヶ月以内に返金すること。

もし返金がなかった場合、以降 5 年間、ストリートワークアウト大会への出場権を剥奪するものとする。

8.6 世界大会 2020 の各選出選手は、ビザが必要な場合はロシア入国ビザ費用は自身で支払うこと。

また食費、現地交通費(空港往復費、モスクワ 市内のバス停往復費、娯楽費などの個人的にかかる費用は、選出選手自身で支払うものとする。

8.7 SW 世界大会 2020 の公式スケジュールによる宿泊費、現地交通費、食費(8.6 条にあるものは除く)はモスクワ州スポーツ局から支払われる。

8.8 健康保険及び旅行保険は SW 世界大会 2020 の各選出選手自身が支払い、返金はされない。

8.9 選出選手は、連盟との書面による参加契約書へのサインを持って SW 世界大会 2020 への参加が認められる。

8.10 WSWCF と SW 全国大会 2020 の開催者は、選出選手が SW 世界大会 2020 の競技会場へ来ることが出来なかった場合、一切の責任を負わない。

もし選出選手がロシアへの渡航、ビザ取得、必要保険加入が不可能な場合、SW 世界大会 2020 の参加権利は、SW 全国大会 2020 の最終ランクが選出選手の次点に当たるものに譲渡される。

8.11 SW 全国大会 2020 終了後、優勝者は5日以内に次のフォーム

(<https://goo.gl/forms/ftKYsdlyMpKmNAqY2>) にパスポートのデータや必要な全ての情報を入力する必要がある。

詳細については SW 世界大会コーディネーターMakar Zubkov にメール (mz@wswcf.org) または Whatsapp(+79160222448) で問い合わせをする必要がある。

追加更新オンラインルール

—国内大会—

パンデミック(COVID-19)により国内大会は 2020 年 6 月に延期される可能性があることに注意してください。

国内大会のルールと規則についてはこのメールの添付ファイルを確認する事。
自国のスポーツイベントや大会が中断されている場合にのみ、主催者は国内大会をオンライン開催に変更することができます。

2020 年 7 月 25 日のモスクワでの SW 世界大会とオンライン国内大会への選出に関する追加情報は以下の通りです。

1. 実況国内大会に適用されるすべての規則と規制はオンライン国内大会にも同じように適用されます。

2. アスリートはすべての規則と規制に基づいて「2 分間の動画を 2 つ(2 ラウンド分)」撮影する必要があります。

2 つの 2 分間の動画を 1 つの動画に繋げる編集のみ許可します。

3. 実況国内大会の時と同様にマイナスポイントと見なされるような同じ動きを繰り返すのではなく、2 分よりも短い時間内で行う事。

4. 動画の初めに出場選手は体重計に乗り、撮影者は体重計の数字を確認できるように撮影する必要があります。

これにより主催者は出場選手の体重カテゴリを確認することができます。

体重を計測する時間は 2 つの 2 分間のラウンドの映像に加えられます。

出場選手は演技の前に公園で計測する必要があります。

5. 動画を簡単に確認できるように体重を計測している動画と 2 つのラウンドの動画を組み合わせてください、そして 1 つの動画に個別にする事ができます。

6. 審査をしやすいように YouTube に動画を限定公開にしてアップロードし、URL を知る関係者のみが動画を表示できるようにする必要があります。

7. 審査員は国内大会主催者が選出する必要があります。

国際審査員は国内オンライン大会の審査に参加することを歓迎します。

8. 国内大会の主催者は、全ての出場選手に 10 日間の猶予を出して動画撮影をしてもらう必要があります。

締め切り後の動画は受け付けないものとします。

9. 審査員は国内大会の前に任命する必要があります。

10. 審査時間は 1 週間を超えることはできません。

11. 国内大会の優勝者は賞状、メダル、又はトロフィーのいずれかを授与され、写真に収められなければなりません。

T シャツの WSWCF ロゴ、主催者のバナーが画像に表示され、WSWCF SNS への投稿に使用される必要があります。

自国の政府の制限や遠方の渡航問題のために授賞式と一緒に写真を撮る事が不可能な場合、主催者は賞状とメダルを郵送して受賞者は自分で写真を撮り国内大会主催者に送る必要があります。

12. オンライン国内大会の優勝者を SW 世界大会 2020 に派遣する為の調整作業は、実況国内大会と同様に行われます。コーディネーターはバハドールラザギとします。

今年の SW 世界大会のその他の変更点は以下の通り

—ビザ—

毎年ロシアのビザの取得に苦労しているアスリートがいます。

ロシアスポーツ省の招待状、テレックスコードなどは開催日近くに発行されます。したがってストレスを感じたくなければ観光ビザを申請することを強くお勧めします。

—航空券—

現在のパンデミックにもかかわらず航空券を無駄にしないことが非常に重要となります。

払い戻し可能な航空券またはキャンセル時に航空会社が航空券の価格から非常に少ない額(最大 10%~15%)を差し引いた航空券を予約/購入することをお勧めします。

—保険—

航空券と同じことが保険にも当てはまります。

万が一旅行に出かけなかった場合でも請求されない保険に加入することをお勧めします。

ワールドストリートワークアウト&カリストニクス連盟代理

運営委員会議長
マリス・スレジェンス